



第15号 岡津の翼

令和8年7月 17 日
横浜市立岡津中学校
校長 前田 総一郎
同校 学校だより担当

～いよいよ夏休みです～

1学期はみなさんにとってどんな時間であったでしょうか。進級し新しい学年になり、クラスも替わって緊張した日々を送った人も、中学生になり、新しい生活の連続で慣れるのに苦労をした人もいたのではないのでしょうか。三者面談も終わり、いよいよ夏休みになります。少しゆっくりとした時間を過ごすことができれば良いと思います。それとともに、学校の通常の授業を離れて約40日間の休みに入りますので、何か普段取り組めないことにじっくりとチャレンジしてみるのも良いと思います。夏休み明けに、こんなことに取り組んだよ!という話をぜひ聞かせてほしいと思っています。みなさんにとって素敵な夏休みになることを期待しています。

今回は、たまたま目にしたインターネット上の「AI」に関する記事を読んで感じたことをお伝えしたいと思います。横浜市では来年度から、生徒の学習活動の中でもAIを活用していくことになっています。皆さんは、日頃の生活の中でAIをどの程度活用しているでしょうか。最近では、生身の人間ではなく相談相手としてAIを利用する人も増えてきているようです。対話型AIは、まるでそこに別の人がいるかのように自然な会話ができます。また、利用者が話した内容に対して、できるだけ否定的な反応をしないよう設計されています。確かに、悩みを相談するときには、まずは自分の気持ちを受け止めてほしいと思うことがあります。そんなときに「それは違うよ」と言われたり、自分にも非があると分かっているのに「あなたが間違っている」と指摘されたりすると、「相談しなければよかった」と感じてしまうこともあるでしょう。その点、AIは利用者により添うような回答を返してくれることが多く、安心して話せる相手のように感じられるのかもしれません。

しかし、実際の人間関係では、自分が期待した答えが返ってくるとは限りません。むしろ、予想していなかった意見を聞くことで戸惑ったり、人間関係に悩んだりすることもあります。けれども、それは決して悲観すべきことではありません。どれほど親しい相手であっても、自分とは異なる個性をもち、異なる経験や価値観の中で生きてきたことを知る機会でもあります。特に公立の小・中学校は、同じ年齢の子どもたちが集まりながらも、多様な考え方や価値観に触れ、「違いがあること」を理解していく大切な学びの場であると考えています。

ところが、自分の考えをあまり否定しないAIとの関わりが日常生活の大部分を占めるようになると、異なる考え方に触れる機会が減り、自分の考えが一方向に偏ってしまう可能性があります。その結果、物事の判断を誤ったり、自分に都合よく物事を解釈したりして、異なる考え方を受け入れにくくなるなど、人間関係にも様々な影響が生じることが考えられます。

多様な考え方を理解するためにも、特に、学習でAIを活用する際には、「この課題の答えを教えて」と尋ねるだけでなく、「私はこのように考えているけれども、この考えとは異なる意見を教えて」と質問してみることで自分とは違う視点発見できると思います。さらに、「なぜそのように考えるの」と問いかけることで、自分自身の考えをより深めたり、広げたりすることができるかもしれません。

もう一つ、「平気でうそをつく」という現象です。先日AIにある質問した際に、瞬時に「〇〇です」と回答をしてきました。実はインターネット上に情報が少なく、AIの回答が間違っていたことを知っていたので、「間違っていますよね」と入力するとAIは、しばらく理屈をいろいろと並べて「間違っていない」と主張をしていました。そこで、いくつかの客観的な事実を含めて間違いを指摘したところ、「すみません間違った情報をお示しして反省をしています。」とあっけなく認めました。この経験から、AIの示した結果は参考にはできるけれども、複数の資料(本や新聞、人から聞くなども含め)から確認しないと間違った判断をしてしまうことがあることがわかりました。

AIは大変便利な道具ではあるものの、私たちが実際に人と対話しているわけではないことや事実に基づかない情報を提示することを改めて感じました。だからこそ、AIの特性や限界を理解した上で上手に活用し、多様な考え方を持つ人々との関わりも大切にしていかなければならないと思いました。



岡津中ブロック個別支援学級小中交流会（6月18日）

岡津小・上矢部小・新橋小との交流会が行われました。各校の学校紹介から始まって、「〇×クイズ」や「だるまさんが〇〇した」ゲームなど中学生が進行役をつとめ、小学生との楽しい交流ができました。



校外学習報告・部活動壮行会（6月19日）

定期試験も終わり、3校時目に体育館に全学年集合して、校外学習報告と表彰・部活動壮行会が行われました。壮行会では各部の部長が夏の大会やコンクール、飛躍祭に向けた想いを語ってくれました。特に印象的な言葉は、「皆さんから応援される部活になりたい」です。勝敗もありますが、これまでの成果を存分に発揮して頑張してほしいです。陸上競技部の3年生が山口県で行われる全国大会に1500メートルで出場することが決定しました。インターネット中継もあるようなのでみんなで応援できるといいですね。



岡津中ブロック子ども会議（6月24日）

昨年度は、生徒の意見を取り入れた本校のいじめ防止基本方針の改訂が行われ、「笑顔ニコニコ未来につなげる愛言葉」を生徒会本部役員や福祉委員を中心に考え、基本方針の中に入っています。今年は、この「愛言葉」を具体的実現していくために児童生徒として何ができるかという話し合いが行われました。



廊下に掲示されている平和学習の資料からも「笑顔ニコニコ未来につなげる愛言葉」に通じる考え方をを見つけました。

2年生の校外学習生徒作成資料から～【私にとって平和とは】を紹介します。

当たり前に当たり前があることだと思います。当時戦争を経験した人たちは当たり前にあったことが戦争が起こってしまったせいでいきなりその当たり前がなくなってしまいました。毎朝眠い目をこすりながら起きて支度をして学校に行って、クラスの人達と一緒に集中して授業が受けられること。部活で疲れ果てて友達と「今日も疲れたね」って笑い合いながら歩く帰り道。その当たり前のことが急になくなってしまふのはすごく辛いことだと思います。人への思いやりをもつこと、世界の現状を知ること、社会に小さく貢献したりなど、平和のために身近なことから始めてみようと思いました。

よこはまこども国際平和スピーチコンテスト泉区審査会（6月29日）

国際平和スピーチコンテストの歴史は長く、横浜市の事業として1996年に始まり、30年目になります。数年前から、SDGs（持続可能な開発目標）と関連付けてスピーチをすることになっています。身近な会話の中からユニバーサルデザインの理念について日頃考えていることを表現力豊かに発信しました。そのスピーチを紹介します。

すべての人へ

あなたが考える「ユニバーサルデザインの対象」とはどんな人ですか。障がいがある方？妊娠している方？正解です。ですが、そういう方たちだけではありません。ユニバーサルデザインの対象はすべての人です。

私の母は信号に関わる仕事をしています。母と街を歩いているとよく信号の話をしますその会話の中で気になった言葉「ユニバーサルデザイン」。母は信号に施されているデザインについて教えてくれました。

目が見えない人のためのデザインとして、青信号になるとピヨピヨという音がするものがあります。このようなデザインの背景には開発時の様々な人との交流があるそうです。私は、直接ニーズを聞き、より良いものを目指すためにみんなの意見に耳を傾けるという姿勢に感銘を受けました。それと同時に、すべての人が心地よくなるような工夫を考えられる人になりたいと強く思いました。

ユニバーサルデザインを意識し街を見てみると新たな発見がありました。信号の見間違い防止のため、反射する光をコントロールしたり、歩いている人のために、青信号の継続時間を可視化したり、というようなデザインがありました。このように信号は、すべての人が暮らしやすく心地よくいられるようにデザインされているのです。

すべての人が心地良くなる工夫を考えることができれば、不満やトラブルが減り、交流を通して仲良くなれるかもしれません。また政府がこの考えをもつことで国同士の対立・争いがなくなり平和へとつながっていきます

私はユニバーサルデザインの考えを基に、誰もがいい気持ちになる環境をつくります。そのために、すべての人の意見を直接・詳しく聞きます。どう行動したら、どんな工夫をしたら、すべての人が心地よくなるのかを考え、話し合います。その事柄を振り返り、より心地よいものを目指します。これらを繰り返し、心地よい環境をつくり続けます。ユニバーサルデザインの対象はすべての人です。障がい、年齢、性別、国籍は何も関係ありません。そこに差別などありません。すべての人が心地よく過ごせるための工夫が施されたデザインなのです。私はそんな工夫が考えられる人になりたいと思っています。そしてこのスピーチを通してユニバーサルデザインに基づいた考えが広まることを願っています。歪み、トゲ、偏りの無い平和な世界が続いていくために。

8・9月の主な予定

<8月>

27日（水）2学期始業式・教育相談（～9月1日まで）

28日（金）泉区子ども会議（緑園学園）

<9月>

2日（水）業者模試・専門委員会

3日（木）体育祭・文化祭委員会

7日（月）生徒朝会・教育実習期間（～30日まで）

9日（水）～15日（水）個人面談（土日を除く）

11日（金）体育祭・文化祭実行委員会

14日（月）合唱コンクール中間発表会

25日（金）3年英語検定試験

28日（月）文化祭実行委員会

29日（火）飛躍祭1日目（体育館）

30日（水）飛躍祭2日目合唱コンクール（県立音楽堂）

※合唱コンクールについては詳細は9月になってから改めてご連絡します。



夏休み中の学校への連絡について

○夏休み期間 7月21日（火）～8月26日（水）

岡津中学校 電話 045-811-4214

・学校への連絡は8:30～17:00をお願いします。

・土日・祝日は休業日となっています。

○学校閉庁期間 8月9日（日）～15日（土）

※この期間は、当番職員も不在で、部活動も含めて学校での業務を行っておりません。**緊急な連絡が必**

要な場合は、次の連絡先をお願いします。

西部学校教育事務所 電話 045-336-3743

スクールカウンセラーの面談日

7月23日（木）午前・30日（木）全日

8月24日（火）全日



ご多用の中、三者面談にお越しいただきありがとうございました。

